



臨床研究に関する情報の公開

黒字 定型事項 消さないで下さい。

赤字 注意事項 提出時は削除して下さい。

青字 例文 適切なものを選択し、必要に応じ、研究に合わせて修正して下さい。

作成日:2017/04/12

研究課題名	冠動脈 3 枝疾患に対する定量的冠血流比 (QFR) に基づく機能的虚血評価の意義: CREDO-Kyoto Registry Cohort-3 QFR Study
研究の対象	2011/1/1-2013/12/31 の間に、当院で初めて冠動脈の血行再建術 (冠動脈カテーテル治療またはバイパス手術) を受けた冠動脈 3 枝疾患の方
研究目的・方法	冠動脈のうち 3 本ともに病変がある状態 (冠動脈 3 枝疾患) の患者さんを治療する場合、ガイドライン等では冠動脈バイパス手術 (CABG) が推奨されています。しかし、心臓の手術は体への負担が大きいですし、カテーテル治療 (経皮的冠動脈インターベンション、PCI) の成績が近年向上していることなどから、実際には PCI が選択されることも多くなっています。これまでに、冠動脈 3 枝疾患の患者さんに対する CABG と PCI の成績を比較した研究はいくつかありますが、いずれも、解剖学的な評価、すなわち見ためでの血管の狭さに基づいて 3 枝疾患を定義していました。この研究では、術前のカテーテル検査の画像を分析する定量的冠血流比 (QFR) という手法を用いることで、3 枝疾患を機能的に評価しなおし、冠動脈 3 枝疾患の最適な治療方針を明らかにするものです。 研究期間: 許可日 ~ 2026 年 9 月 30 日
研究に用いる試料・情報の種類	カテーテル検査時の画像と診療録、検査データ、治療経過データ
外部への試料・情報の提供	データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、各施設の研究責任者が保管・管理します。
研究組織	研究代表者: 京都大学大学院医学研究科循環器内科 塩見 紘樹 共同研究者: 国家公務員共済組合連合会 枚方公済病院 木村 剛 市立岸和田市民病院 塩路 圭介 公益財団法人天理よろづ相談所病院 田村 俊寛 兵庫県立尼崎総合医療センター 佐藤 幸人 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 猪子 森明 医療法人社団昂会 湖東記念病院 馬淵 博 一般財団法人平成紫川会 小倉記念病院 安藤 献児 近畿大学奈良病院 東儀 圭則 地方独立行政法人 神戸市民病院機構 神戸市立医療センター中央市民病院 古川 裕 地方独立行政法人 神戸市民病院機構 神戸市立西神戸医療センター 永澤 浩志 関西電力病院 加地 修一郎 日本赤十字社 大阪赤十字病院 林 富士男 地方独立行政法人 静岡市立静岡病院 縄田 隆三 独立行政法人 労働者健康安全機構 浜松ろうさい病院 西澤 純一郎 滋賀医科大学医学部附属病院 中川 義久



	<p>日本赤十字社 和歌山医療センター 豊福 守 医療法人威徳 壬生大路病院 吉田 俊秀 地方独立行政法人静岡県立病院機構 静岡県立総合病院 坂本 裕樹 公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 門田 一繁 三菱京都病院 横松 孝史 島田市立総合医療センター 青山 武 順天堂大学医学部附属静岡病院 諏訪 哲</p>
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、 研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出 ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 〒530-8480 大阪市北区扇町 2-4-20 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 循環器内科 主任部長 猪子 森明 電話：06-6312-1221、FAX：06-6312-8867</p> <p>研究責任者： 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 循環器内科主任部長 猪子 森明 研究代表者： 京都大学大学院医学研究科循環器内科 塩見 紘樹</p>

可能な限り、A4 1 枚に収まるように記載して下さい。